



FRIENDS

The Friendship Force of Saitama 会報 第96号(2017)
<http://ffsaitamahomesd.la.cocan.jp/>



Newcastle Club 受入れ

2017年4月15日～4月22日



ニューカッスルクラブを受け入れて

ED 石井 友美

‘Good-bye’ アンバサダーを乗せたリムジンバスを見送った。(全員 無事帰られた!)大きな荷物を下ろしたようなそんな感じだった。ホームホスト5回目になる今回はいつもの何倍も緊張した1週間だった。今までは全部お膳立てが出来ているところに、参加していた。今回はEDとして準備段階から最後のお見送りまで長期に渡って関わった。その中で埼玉会員の方々がそれぞれ得意な分野で力を発揮しそれが組織化し1つに集結していく過程を直接目にした。これは今までにない新鮮な驚きであり、いい経験をさせていただいたと思う。皆様お世話様でした。

EDは大変だったけど得るものも多かった。その1つは ゲストが来る前、来た時、帰って後と3回も楽しめたことである。受け入れ前EDのJanさんとはメール交換を通して楽しい時間を共有できた。旅行に関するメールだけでなくご主人の心臓の手術やら孫の話やらはてはお互いの息子の愚痴やらプライベートな

事まで話が広がった。最初に会った時、仲の良い友達に久しぶりに出会ったような気がした。実際、我が家にホームステイした1週間は自分の家にいるみたいに気兼ねなく過ごしてくれたのが何よりうれしかった。夜は焼き鳥やリクエストのパンケーキwithキャベツ、お好み焼き等を肴に‘カンパニー’と酒パーティを楽しんだ。ただJanさんは食事以外の時はいつもタブレットを膝に抱えて仕事をしていた。

夕方家に帰るとフー!!!と大きなため息を1つ、それからワイングラスを食器棚から取り出し、冷蔵庫から前日の残りのワインをついでそれを傍らに置いて仕事に没頭していた。

ヨーカ堂に行った時ちょっとした事があった。Janさんが買い物をしている間、ご主人と長いすに座って待っていた時隣の2人のおばあちゃんがロンさんに興味を持って話したがっている。私のつたない英語で間を取り持った。

くどこからきたの？>「オーストラリア」<おふろは 入るの？>「体が大きくて入らない」<魚は食べるの？>「魚も大きいからバーベキューして食べる」<あははは>なにげない会話が妙に気持ちを和ませてくれた。

最後の日別れ際に「今度日本に来るときはゆっくり温泉につかりましょう」と伝えた。温泉に行く予定が急遽上尾眼科に行くはめになったからだ。でも、帰った後楽しみが1つふえた。(アンバサダーは来てよし、帰ってよし) 楽しい非日常の1週間ではあったが、帰った後訪れた日常生活のなんと愛しいことよ！ 正直な感想である。



差し上げたお手製のアルバム

新井 ミキエ

オーストラリア、ニューキャッスルクラブからのアンバサダーを前半は大高さん宅で、後半4日間は我が家で過ごして貰いました。マリアの食事はベジタリアンの食事そのものでしたので、食事はいつも我が家で食べているシンプルな老人用の粗食で過ごしてくれました。又、彼女は以前、日本でノバの教師をした経験があり、会話中の英語を親切に教えてくれ、現在も私のメールをチェックしてくれる嬉しい存在です。帰国直後、彼女のメールの中には埼玉での滞在はとても楽しい心に残る一週間だった、と有りました。

会長.ED初め埼玉クラブのおもてなしはもとより、少人数グループで行った箱根一泊旅行や大高さんが深夜3時迄かかって作って差し上げたお手製のアルバムなどがマリアの心に沁みただけではないでしょうか？私も、いつもいつも楽しませて頂いております。



初めてのホームホスト

大高 陽子



会の皆さま方に力とアドバイスを沢山頂き、ありがとうございました。我が家では4日間でしたが、全てが初めてでハラハラ、、、ドキドキあつという間の4日間でしたが、とても充実した時を家族、友人とも過ごすことが出来たことに、感謝しております。3月中旬 突然私の入院、なんとかマリアさんが来るまでには間に合う！と思ってた矢先に 主人の母の乳ガン手術、、、このときは、参った一でも 主人が「マリアさんを迎える事を約束したのだから??」と言ってくれて、準備を進めて来ました？

主人のそばうちデモンストレーションから始まり、連日次々と友人達が押しよせてのホームパーティー。日光バス旅行では 四人の友人が進んでエスコートしてくれて助かりました。そしてなりよりも、皆さま方の連携の取れた行動には 驚くばかりでした。

私ももっともっと 英語力や沢山の経験を積んで行こうと思います。本当にありがとうございました。

茶会とコンサート

秋元 清美



どじょうすくい!

フリーデイのお茶席体験の担当者になりました。それは石井さんとの電話で“お茶のお席がどこかにないかしら、、、”の会話から始まりました。私はお茶室のある友達を紹介しました。日本大会で札幌クラブの人達が南京玉すだれが好評だった話を思い出し、知り合いに頼みました。

村松さんと竹下さんがピアノとフルートの演奏を提案してくださり、盛りだくさんの内容になりました。私は事前にお点前や南京玉すだれについて訳して行きましたが上手いきませんでした。沼さんが通訳してくださり良かったです。村松さんと竹下さんの演奏と説明も素晴らしいものでした。お点前は友達のお嬢さんがたててくださりいい経験になったとおっしゃってくださいました。私も日本文化を紹介することが出来て良かったです。担当者は私の名前になっていますが、一つ一つ丁寧に予定を組んでくれたのは石井さんです。石井さんに心から感謝しています。有難うございました。

年次総会のご報告

会長 原田 史

1月29日(日)午後にと野本町コミュニティセンターで年次総会を開催いたしました。

議決権を持つ会員が60名で、当日出席34名、委任状17名で総会が成立しました。

昨年11月に無事に日本大会を終えたので、それをまず会長の挨拶で取り上げ、会員の大活躍への感謝を述べ、又、この大会を大きな区切りとして、佐藤初代会長を初めとして退会なさる方が例年より多いこともご報告いたしました。

昨年度の事業報告、決算報告、会計監査報告、また今年度の事業計画案、予算案が提示され、拍手で承認されました。別に報告された日本大会会計決算に関して「残金126,771円は本会計繰り入れとあるが、2016年度会計決算報告のどこに記載

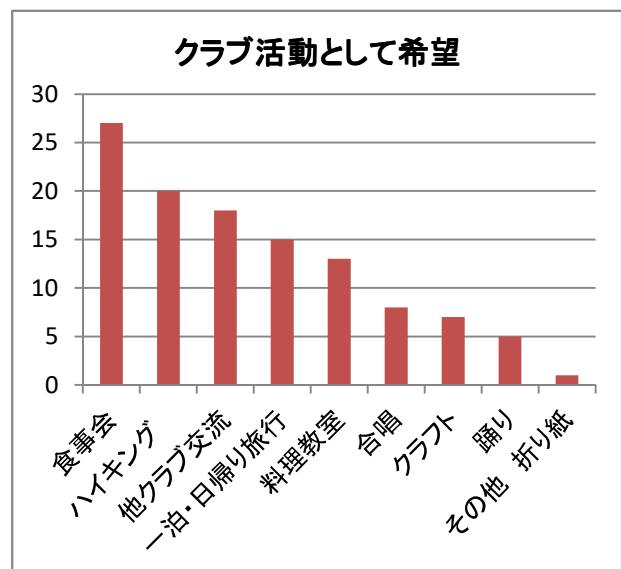
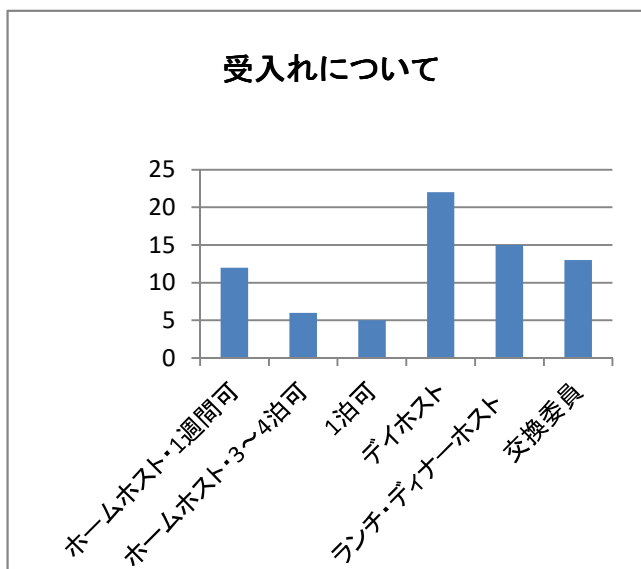
されているか」との質問があり、「日本大会開催費の項目で予算500,000円、決算額は373,229円なので、差額126,771円が残金にあたり、収入合計1,130,107円-支出合計702,609円=427,478円の中に含まれる」との説明がありました。

恒例になりつつある講演はさいたま市文化財保護課長の野尻靖氏による「中山道浦和宿」。一度、この資料の通りに歩いてみたいとの声が上がりました。好評でした。

又、もう一つの恒例、座談会は6つのテーブルに分かれて「渡航経験談」「英語上達法」などそれぞれ選んだテーマでティータイムを兼ねて楽しく話し合いました。

会員アンケート集計報告

会員数57名+休会者2名
返信はがき回収53通 未回収7通





2017ワールド・フレンドシップ・デーが開催されました

大熊 幸雄



3月4日、土曜日の午後、大宮駅西口の宇宙劇場でフレンドシップ・フォースの誕生を祝う集いが開催されました。会員とその友達24名が参加しました。

西村介延さんによるモロッコ世界大会の参加体験、石井さんによるニューカレドニア・ヌメアクラブ受入報告に続いて、今年の交換プログラムであるオーストラリア・ニューカッスル受入とドイツ・ファーレル、リュウベック渡航のプレゼンテーションがありました。

茶菓での談笑、ビンゴ・ゲームやオーストラリア、ドイツ、日本の歌を楽しみ、Friendship Forceの歌を唄ってお開きとなりました。



国際友好フェア2017

村松 江伊子

今年も5月3日、4日の2日間に渡り、市民の森にて「国際友好フェア」が開催されました。花と緑の祭典の一環として開催されたこのフェアには、30か国、60団体が参加し、FF埼玉も参加しました。真夏のような晴天のもと、たくさんのブースには市内の国際交流団体の活動紹介や世界各国の料理や民芸品が並び、9ステージでは各国の音楽や民族舞踊など賑やかに披露されていました。

我がFF埼玉のブースにはテントいっぱいに入会者の活動写真が展示され、多くの方々に足を止め興

味深く見ていただきました。中には質問もいろいろいただき活発なアピールができたのではないかと思います。

そして立ち寄られた方の中には、「展示物が写真でわかりやすく活動内容がよくわかりました。担当でその場にいらしたメンバーの方も、様々な質問にやさしく答えて下さりとても親しみが持てました」という感想をいただきました。(この方はなんと！入会されました)

おたのしみイベント(1)

料理講習 春餅とあんみつ
高堂 綾

2017年度の最初のイベントです。時間も迫られ、内容を考え会場は、早々と決まっていたのには助かりましたが、とにかく準備に大忙しでした。

参加人数の不安、献立のこと、時間の制約等、楽しいイベントとなることに集中です。

献立は、FFの皆様がゲストと楽しまれ、簡単に作れるようにと春餅に致しました。この献立は、中国ではお正月などいろいろな行事に大勢の人と楽しむことのできるメニューです。

他にあんみつですが、こちらは餡、蜜、寒天とすべて手作りで本格的な味を皆様にご紹介したくて選びました。

費用もワンコインで参加できますように致しましたので、参加人数の心配もなく30名の方が参加し、流石にFFのメンバーは力強いです。

新しい方やゲストも参加して何のことはありません。皆さん和気あいあいと楽しそうにお料理作りを進めて、美しい盛り付けに、味もおいしく出来上がり、時間内に片付けも済ませて終わることが出来ました。これでイベントNo.1は大成功です。

イベントの成功の秘訣は、食べて、しゃべって、笑って、飲んでが入ると更に良いのかも？今後、年の初めに新しい方の参加を求めてFF埼玉の新入会員発掘の為に食のイベントは名案かも知れません。皆様いかがですか？



ホームホストの時は前日に材料を切りそろえておき、手巻きずしの要領でテーブルで作りながら食べます。



おたのしみイベント(2)

都心ウォーキングとランチの会に参加して

羽島 継男

5月28日(日)、五月晴れのもと、11名が参加しておしゃべりウォーキングとランチを楽しみました。浜松町～芝増上寺～NHK放送博物館～愛宕神社～ballo ballo(ランチ)～日比谷公園。ランチの後は思い思いのコースを自分でチョイスできる一風変わったウォーキングでした。

芝増上寺の裏手はご存知東京タワー、お隣には芝プリンスホテルがあって、この界隈は外国人観光客が席捲する一帯、また増上寺境内は分厚いさつきの植え込みが見事満開で見る目を楽しませてくれました。愛宕神社ではやまぼうしの巨木が真っ白な花をつけてわが世の春とばかりに威張っていました。このあたり一帯は江戸時代に大名屋敷があった所で、櫟、ブナなどの巨木が新緑に輝いていて東京都心にいることを一瞬忘れさせるような雰囲気でした。最後に訪れた日比谷公園では折よく“世界ビール祭り”が行われていて、大きなテント小屋のもとに若者が大勢集まっています大変なにぎわいでした。



新入会員紹介



井口 みのり

初めまして。子供の頃、外国の方が我が家に遊びに来る事がたまに有りその時に作ってくれた日本にないお料理やお話しにカルチャーショックを受けた事とても印象的でした。

小学生の息子にも他の国や人に会う機会を与えたくて入会致しました。どうぞ宜しくお願いします。



長屋 正子



新入会させて頂きました長屋正子です。

FFSには友人の村松江伊子さんより紹介頂きました。

大人になってからは大変に得難い海外でのホームステイの経験ができて、また海外からの方々を受け入れて文化交流ができるという大変に興味を持ちました。

千葉県船橋市在住なので皆様より遠くに住んでおりますが、ご活動のお仲間に入れて頂ければと思います。主婦でもあり、時間が有る時は英語通訳ガイドとして活動もしております。

★ 広報部員募集

年3回FRIENDS発行に向けて活動しています。パソコンに関心がありExcelを使ったことのある方、発行月に数回編集会議に出られる方を募集しています。

一緒に勉強しながらNewsLetterを作ってみませんか。

勿論、経験者大歓迎です。



今後の予定

- 6月 25日 台湾饅頭作り 9:50～12:00 与野本町コミュニティセンター
- 7月 1日 関東ブロック会議(東京クラブ主催) 会場:女子栄養大学(駒込)
- 7月 9日 理事会 シーノ7F講座室3 (午後も同室)
- Varelクラブ、Lubeckクラブ(ドイツ)渡航準備会 13:00～15:00
- ドイツの文化セミナー15:00-16:30
- ドイツ料理とビール17:00「銀座ライオン」大宮東口すずらん通り
- 8月24日～28日 FF世界大会 Manchester, UK (FFI創立40周年)
- 9月 3日～20日 ドイツ渡航 Varelクラブ & Lubeckクラブ
- 10月 1日～2日 第29回 FF日本大会 郡山クラブ主催



訃報

昨年来闘病中だったFF埼玉会員、寒川文光さんが2月16日お亡くなりになりました。サムさんの愛称で親しまれ、ホームホストや写真班としてクラブの為に大変活躍してくださいました。ご自宅にお邪魔すると、いつもニコニコと歓待していただいた皆さんも多いのではないのでしょうか。5月9日および13日に26名の方が、お別れ会に参加されました。ご冥福をお祈り申し上げます。

編集・発行
ザ・フレンドシップ・フォース・オブ・埼玉 事務局
〒331-0815 さいたま市北区大成町4-202
TEL/FAX:048-664-2723
発行日:2017年6月30日